

アザミの王国、日本列島

日本のアザミの秘密

The Secrets of Japanese Thistles

期間 2013年
9/18(水) ▶ 11/10(日)

会場 国立科学博物館(東京・上野公園)
日本館1階企画展示室

■開館時間/午前9時~午後5時(金曜日は午後8時まで)
※入館は各閉館時刻の30分前まで

■休館日/毎週月曜日(月曜日が祝休日の場合は火曜日)

■入館料/一般・大学生600円(団体300円)
高校生以下および65歳以上無料 ※団体は20名以上

■主催/国立科学博物館

■協力/NPOフュージョン長池、フロラ山形の会、
宮城県植物研究会



身近なアザミを見つけてみませんか

日本のアザミの秘密

The Secrets of Japanese Thistles

1 アザミとは？

日本中、どこでも見ることのできるアザミ。そもそもキク科の植物であるアザミはどのような特徴をもっているのでしょうか？

ここではまず、アザミの特徴についてパネルや模型で紹介します。

2 日本のアザミの多様性

日本のアザミには大きな特色があります。それは世界でも他に類を見ないほどの多様性です。日本産のアザミはなんと150種以上！

ここでは、その中から代表的な種を取り上げ、実物標本と写真で紹介します。この夏に発表されたばかりの新種も取り上げています。

アザミといえば日本の秋を代表する植物の一つです。

私たちにとって身近なアザミですが、実は日本のアザミは世界でも例をみないほど多様性に富んだ植物なのです。

この企画展では、日本のアザミの多様性を実物標本や写真を通じて紹介するとともに、アザミと人の関わりや、研究者がどのような取り組みをしてきたかなどを紹介します。

3 ユーラシア大陸のアザミ

日本のアザミにこれほど多様性があるのは、日本が島国であることと深い関係があります。それでは、お隣のユーラシア大陸ではアザミはどのようになっているのでしょうか？

ここでは、日本列島とユーラシア大陸のアザミの比較について紹介します。

4 多様性の解明を支える地域の活動

日本では、それぞれの地域でアザミの保護活動などが行われています。こうした取り組みは、日本のアザミの多様性を解明していく上で大変重要なものとなっています。

ここでは、それらの取り組みの中から、津波の被害をまぬがれた福島県での事例など、最近の事例を紹介いたします。

5 植物研究と国立科学博物館

解明されつつあるアザミの秘密。これは国立科学博物館の研究者が中心となって、長年にわたって取り組んできた研究の成果です。

ここでは、そうした植物研究に関する国立科学博物館での具体的な活動や役割について映像などで紹介します。

コラム展示

「アザミと人と」

古くから人のそばにあるアザミ。薬として使われたり、生活の中で使われるデザインとなったり、ときには国を救ったことも…？ そんなアザミと人との関わりについて紹介していきます。

講演会 「アザミの王国、日本列島」

募集定員 100名

■会場／国立科学博物館 日本館2F講堂

■日時／平成25年10月19日(土) 13:30～15:30

地域で活動している研究者など4名の講師の方に、日本のアザミの「秘密」を解き明かしていただきます。

■講演内容：

- 「ムード派分類学からみた北海道のアザミ」 梅沢 俊(植物写真家)
- 「蔵王連峰におけるザオウアザミの分布と変異」 上野 雄規(東北植物研究会)
- 「アザミ解明の醍醐味：宮崎」 齊藤 政美(宮崎県総合博物館)
- 「なぜ日本のアザミはこれほど多様になったか」 門田 裕一(国立科学博物館 植物研究部)

■司会進行：門田 裕一(国立科学博物館 植物研究部)

申込方法等詳細は
国立科学博物館ホームページ
をご確認ください。

交通ガイド

- JR
「上野駅」公園口から徒歩5分
 - 東京メトロ 銀座線・日比谷線
「上野駅」から徒歩10分
 - 京成電鉄
「京成上野駅」から徒歩10分
- ※駐車場はありませんので、お車でのお来館はご遠慮ください。



国立科学博物館
National Museum of Nature and Science
〒110-8718 東京都台東区上野公園7-20
TEL:ハローダイヤル：03-5777-8600

国立科学博物館
モバイルサイト



<http://www.kahaku.go.jp/>